

第48回

白鷹町芸術祭



平成30年10月26日(金)～10月28日(日)
白鷹町文化交流センター「あゆーむ」

10月27日(土)・28日(日) 芸能部門

無料送迎バス ご利用
ください。

(詳しくは12ページをご覧ください)



お問い合わせ
白鷹町芸術文化協会事務局
白鷹町教育委員会生涯学習・文化振興係
☎0238-85-6146

主催／白鷹町芸術文化協会・白鷹町教育委員会

後援／白鷹町・山形新聞・山形放送

協賛／県民芸術祭実行委員会

第48回 白鷹町芸術祭プログラム



白鷹町芸術文化協会

会長 伊藤 久志



気象観測史上、東日本が最も暑かった夏。全国高校野球大会で、秋田県立金足農校が全国から大声援を受け準優勝した夏。高校吹奏楽山形県大会で荒砥高校吹奏楽部が見事に銀賞受賞した夏。こども県展や書道展で白鷹町から多数入賞された夏……。平成最後の夏が過ぎ芸術の秋となりました。白鷹町民の文化の祭典として、町の文化振興に大きな役割を果たしてきた白鷹町芸術祭が48回目を迎え、文化交流センター「あゆむ」全館で開催することになりました。

町民の皆様には日頃から白鷹町芸術文化協会の活動に温かいご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今年の芸術祭は、加入団体の増加に伴い新たな内容の部門発表も期待され、展示部門は三日間、公演部門は日程を二日間に亘ってお楽しみ頂けるようにしております。

その内容の一部を紹介しますと、展示の書道と公演の詩吟団体のコラボ舞台発表、舞台上で初めてご覧いただける社交ダンスの発表、伝統の俳句と写真表現のコラボ展示などが計画されており、新たな内容で皆様に十分楽しんでいただけるものと思っております。

白鷹町芸術祭を契機として町民の皆様がより一層文化芸術に親しみ感動を共有することで、新たな文化の白鷹町が創造され、地域の活力向上が図られるように期待しております。今年も多くの方々に芸術の秋に浸って頂きたく、ご来場ご声援をお待ち申し上げ、白鷹町芸術祭総合プログラムをお届け致します。

第48回 白鷹町芸術祭プログラム

ステージ部門

◆場所 ホール◆

■期日 10月27日(土)■

～開会式前行事～

○読書感想文コンクール表彰式

○須藤恒雄生涯教育推進基金表彰

午前9時00分

●芸術祭開会式

午前9時45分

日程：

1. 開会
2. 挨拶

・白鷹町芸術文化協会会長

・白鷹町長

3. 日程説明
4. 閉会

●おんがく部門

午前10時～

1. 県立荒砥高等学校吹奏楽部 20名 10:00～
2. 白鷹町立鮎貝小学校3年生 24名 10:25～
3. 白鷹町立荒砥小学校5年生 47名 10:50～
4. 白鷹町少年少女合唱団 22名 11:15～

●芸能部門(第1日)

午後12時30分～

1. 白鷹町女声コーラスさくら 12:30～
2. 侃鸞会白鷹支部 12:50～
3. 民踊けんこう教室 13:10～
4. 観世流 英(はなぶさ)会 } 14:00～
5. 白鷹金剛会

■期日 10月28日(日)■

●芸能部門(第2日)

開場 午前9時30分

公演 午前10時00分～

オープニング「白鷹音頭」

1. 白鷹高等専修学校 10:05～
2. よさこい白鷹櫻鷹会 10:25～
3. 白鷹民謡愛好会 10:45～
4. ザ・ループ 11:05～
5. 若柳会 11:25～

入場は無料です。
皆様ぜひ
おいでください。

チケットが必要です。
入場料は300円です。

6. 白鷹太鼓鷹翔会 11:45～
休憩(10分間)
7. 白鷹吟友会 12:15～
8. エクセレント歌謡♪来夢 12:35～
9. 白鷹日本舞踊子ども教室 12:55～
10. 白鷹花柳会 13:05～
11. ブラックプール 13:25～
12. こぶし歌謡クラブ 13:45～
休憩(10分間)
13. 一般応募：土屋明日(ピアノ) 13:55～
14. 高栄会 14:00～

展示部門

10月26日(金)～27日(土)

午前9時～午後7時

10月28日(日)

午前9時～午後5時



- | | |
|----------------------------|---------|
| ☆書道展 | ギャラリー1 |
| ☆写真展 | ギャラリー2 |
| ☆絵画展 | ギャラリー2 |
| ☆工芸品展 | ギャラリー2 |
| ☆荒砥高等学校美術部作品展 | ギャラリー2 |
| ☆白鷹中学校美術部作品展 | ギャラリー前室 |
| ☆華道展 | 文化伝承室 |
| ☆習字展 | 交流回廊 |
| ☆俳句展 | 交流回廊 |
| ☆防火ポスター展 | 交流回廊 |
| ☆手工芸品展 | 交流回廊 |
| ☆あゆむアートキッズ団作品展 | 交流回廊 |
| ☆はっぴーディサービスセンター
ご利用者作品展 | 交流回廊 |
| ☆ケアステージとこしえ鮎貝
ご利用者作品展 | 交流回廊 |

●茶席 文化伝承室

10月27日(土)～28日(日)

午前10時～午後3時

- | | |
|-----------|-----------|
| ◇表千家茶道愛好会 | 10月27日(土) |
| ◇江戸千家荒砥会 | 10月28日(日) |

おんがく部門

10月27日(土)・午前10時～
ホール 入場料は無料です

県立荒砥高等学校吹奏楽部

今年度、新たに6名の新入部員を迎え、現在20名で活動中です。今夏の吹奏楽コンクールでは、創部以来初となる2年連続地区優秀賞・県大会出場で銀賞を受賞することができました。応援いただいた白鷹町の皆様には、深く感謝申し上げます。

現在は、最大の目標である「第15回定期演奏会」に向けて、毎日練習を重ねています。第3部では学校創立70周年を記念して、卒業生、元顧問の先生方をはじめ、ゲストに白鷹中学校・飯豊中学校・長井工業高校の各吹奏楽部、そして白鷹町出身のドラム奏者・鈴木邦明さんをお招きしての合同ステージを企画しました。会場を長井市民文化会館に移しての開催となりますが、地元白鷹町の皆様にはぜひともご来場いただき、叱咤激励いただけたら幸いです。どうかよろしくお願いいたします。

★荒砥高校吹奏楽部 学校創立70周年記念
第15回定期演奏会 ～百花繚乱～

11月11日(日)

開場13:30 開演14:00

長井市民文化会館にて

〈発表曲〉

1. 行進曲「アルセナール」
(J.ヴァンデルロースト 作曲)
2. ユー・レイズ・ミー・アップ
(星出尚志 編曲)
3. 津軽海峡・冬景色
(三木たかし 作曲・宮川成治 編曲)



白鷹町立鮎貝小学校

私たち鮎貝小学校3年生は、優しく楽しい男の子13人、しっかりものの女の子11人の24人です。

4月、「チームワークを大切にいろんなことにチャレンジしていこう!」を合言葉にスタートしました。困っている人がいると必ず誰かが声をかけたり、勉強でわからないときには進んで教え合ったりできるところが私たちの自慢です。

朝のマラソン、中間休みのチャレンジタイムと体を動かすことも大好きですが、歌を歌うことも大好きな24人。一人一人が主役で、お互いの良さを認め合いながら生活しています。今日はチームワークを大切に練習してきた成果を発表します。みんなが主役のきらきら輝く姿をどうぞご覧ください。

〈発表曲〉

1. 合奏「パフ」
2. 合唱「にじいろ」



白鷹町立荒砥小学校

荒砥小学校の5年生47名は、今年度、『せ・か・い』を学年の合言葉にしました。『せ』＝「きにんを持つ」、『か』＝「(よく)んがえる」、『い』＝「うち団結」、という意味です。高学年として、自分の言動にきちんと責任を持つこと。よく考えて学習し、行動すること。そして、何かある時は、47名が力を合わせ一致団結して取り組むこと。こうした姿を目指して、毎日、元気に生活を送っています。

今回の発表は、学年の合言葉『せ・か・い』にちなみ、『和から洋へ～そして世界は一つ』というテーマで発表します。まず、日本の伝統楽器として昔からある和太鼓を演奏します。心を一つにして音を響かせ、体全体を使って一生懸命表現する様子をごらんください。続いての「Let's Enjoy English!」は、今年から教科として導入され、ふだんから親しんでいる外国語(英語)のパフォーマンスです。「英語大好き!」な気持ちを、精いっぱい表現します。最後は、世界中で今も愛され、歌い継がれている「We are the World」を、心を込めて全員で合唱します。

みなさん、どうぞ、楽しんでお聴きください。

〈発表曲〉

- ・ぶちあわせ太鼓
- ・Let's Enjoy English!
- ・合唱「We are the World」



白鷹町少年少女合唱団

白鷹町少年少女合唱団は、2008年10月に結成し今年10周年を迎えます。現在は小中高生22名で活動しています。歌を通して楽しい仲間をつくり、ふれあい助けあい 励ましあって協調性や思いやりの心を育てていきたいと思っています。

今年は8月に天童市市民会館において全国の合唱団が集う合唱祭にも参加。また、町内の様々な文化行事に参加し発表を行いました。

今年度、10周年ということで来年3月には記念の演奏会も予定しており、それに向け準備をすすめているところです。練習は団員仲良く楽しく、時にはきびしくとて良い時間を過ごしています。

土曜日9時30分から鮎貝のハーモニープラザで練習しておりますので、新しい仲間をお待ちしています。どうぞよろしくお願いします。

〈発表曲〉

1. 太陽のうた
2. 世界中の子どもたちが
3. となりのトトロ
4. ふるさと

〈団員名〉

小松伽奈子	馬場 小羽	青木 心洸
鈴木 愛華	梅津 桃華	鈴木 美空
丸川 鈴花	須貝 沙蘭	
馬場眞結子	橋本春流風	大滝 美幸
樋口 天夏	黒澤 侑華	大沼 和佳
田宮 悠羽	樋口 希咲	松下 弥生
橋本秋夕美	竹田 莉桜	児玉 美空
松下 陽織	原田 桜果	

芸能部門

10月27日(土) 第1日 午後12時30分～
ホール 入場料300円

白鷹廿声コーラスさくら

今年は新しい会員を迎え、楽しく歌ってまいりました。今回芸能部門の開幕を飾らせていただきます。

皆様と共に芸術の秋をゆっくりと楽しみいただきたいと思います。

1. エーデルワイス

R.ロジャース 作曲
坂田 寛夫 日本語詩
坪野 春枝 編曲

2. 夢ならば

谷川俊太郎 作詞
服部 公一 作曲

3. 見上げてごらん夜の星を

永 六輔 作詞
いずみたく 作曲
若松 正司 編曲

指揮 長谷部真弓
伴奏 齋藤 良子

会 員

佐藤れい子・平 由紀子・小林真由美
土屋 美保・奥山 光子・丸川 松江
安部くの子・小口 恵子・石川 明子
高野 節子・鈴木 よし・後藤 栄子
吉田 秀子・向田美和子・竹田 和子
和田 妙子



侃鶯会白鷹支部

「東北の祝い歌を訪ねて」

今回は、東北各地で歌い継がれている祝い歌を特集し、その情景を思い浮かべながら心を込めて歌います。

1. 置賜長持唄(置賜) 土屋 亮助
2. お立酒(宮城県) 椎名登美子
3. 秋田大黒舞い(秋田県) 菅野 敬子
4. 謙良節(青森県) 菅野大郎吉
5. 花笠音頭(山形県) 全員

尺 八 沼澤 弘
三味線 今泉 政憲
太 鼓 菅野太郎吉
掛 声 菅野 敬子

民踊けんこう教室

1. 川 長谷川 清
新野トシ子
梅津しげ子
鈴木八重子
高橋 節子
2. 二輪草 長谷川 清
梅津しげ子
3. 歩 若鶯初清華
4. 男の土俵 長谷川 清
新野トシ子
梅津しげ子
鈴木八重子
高橋 節子

観世流 英(はなぶさ)会

〔素謡〕 仏原(ほとけのはら)

都の僧が、加賀国仏原に差し掛かると、里女が登場し、白拍子の仏御前がこの草堂で没したことを告げます。

平清盛の寵愛を受けた仏御前は、応援してくれた祇王が仏門に入ったことを知ると、明日の我が身を悟って出家し、やがて故郷の草堂に身を寄せたのでした。

「草木国土采皆成仏」ということは、江戸時代の「草木塔」に受け継がれます。

〔連吟〕 三井寺(みいでら) 鐘ノ段

八月一五夜、近江国三井寺に、生き別れになった我が子を探して女物狂いが訪れます。

僧の制止も聞かずに憑かれたように、

一心に鐘を撞くのでした。やがて寺の稚児と母子の対面を果たすと、二人は故郷へと帰って行きました。



〔出演・友情出演〕

菅間 誠一、芳賀 修助、芳賀 由紀、
竹田 寛治、渋谷 市衛、工藤 裕子、
西山 恒生、柏倉 優、高橋 宗夫、
毛塚 政男

〔連吟〕 砧(キヌタ)

九州芦屋の某は、訴証のことで都にあって三年。待女夕霧を国に下らせ、今年の暮には必ず帰る旨言伝する。

夕霧は芦屋に帰り、主の妻に会うと、夫の帰りを待ちわびていた妻は、夫に対する恋情と恨みを綿々と訴える。

折から秋風に乗って、遠くから砧を打つ音が淋しく聞こえてくる。唐土の蘇武の故事を思い出した妻は、砧を打って心を慰めようと、夕霧と共に砧を打つ。しかし、都から便りがあって、夫はこの年の暮にも帰れないと知らされ、妻はついに病の床に伏し、死去する。

その後、夫は帰国して妻の死を知り、後悔のあまり断腸の思いで梓にかけて妻の霊を呼び寄せる。梓の弓の音に引かれて現れた妻の亡霊は、生前の夫の不実を恨んで泣くが…

龍田(タツタ)

納経のため六十余州の霊仏霊社を巡る旅僧が奈良から河内へ向かう途中に龍田神社に至り、参詣のため龍田川を渡ろうとすると巫女が現れ、「古今集」の歌や家隆の歌を引いてその川をわたるなと静止する。

僧は巫女に案内されて別の道から神前に参り、神木の紅葉などを見物するうち、やがて巫女は自分が龍田姫であることつげて神殿の中に消えてしまう。

僧が通夜をして神の来現を待っていると、社殿から女体の龍田明神が現れ、明神の由来や明神が代々の家人に詠まれたことなどを語り、改めて紅葉と氷が重なっている美しい川を渡るべきでないことを僧に説く。

引き続き、明神は神楽を舞って神徳をあらわし、夜明けと共に神あがりをする。

〔出演〕

島林 敏、川井 明雄、鈴木 茂
時田 進、工藤 章博

白鷹金剛会

茶 席

10月27日(土)・10月28日(日)
午前10時～午後3時・文化伝承室

地球温暖化とはいえ、例年にない酷暑の夏を超え、広く澄んだ空にほっと心が落ち着く季節となりました。

また、この夏の豪雨災害では自然の脅威を痛感し、心が痛みます。

平成最後のお茶席となりますが、皆様をどの様におもてなししようかと一同考え、美味しいお茶とお菓子でお待ちしております。どうぞお気軽にお立ち寄りいただき、お召し上がりください。

10月27日(土) 表千家茶道愛好会

10月28日(日) 江戸千家荒砥会

尚、お茶席は有料とさせていただきます。茶券300円をお求め頂くこととなりますのでご了承ください。



芸能部門

10月28日(日) 第2日 午前10時00分～
ホール 入場料300円

オープニング「白鷹音頭」

白鷹高等専修学校

学んだ技術を活かし、心を込めて制作した衣装を着て登場します。全員で作り上げるキラメキのステージをご覧ください。

ファッションショーテーマ

「煌—キラメキ—」

3年生

今 沙也香・今野 茜・今野 美香
色摩 飛鳥・鈴木 朱音・鈴木ひなた
高根 舞・高橋 直也・高橋 雅也
塚田くるみ・長谷部 歩・渡部 悠

2年生

青木 悠・井上咲輝恵・小黑 佑季
菊地 杏梨・佐藤 優多・高橋 志歩
竹田 優香・仲田 来希・宮崎 萌

1年生

岩崎 拓真・梅津 朱梨・遠藤 咲織
鹿島 和也・金子 美穂・佐藤 正倫
渋谷 瑠奈・多田 和希・長沼 拓豊
新野 穰・榎 さちえ・松木きらら
山本 瑞奈

よさこい白鷹櫻鷹會

町内の皆様に応援して頂き、よさこい白鷹櫻鷹會も今年で17年目を迎える事が出来ました。町内外のお祭りを始め、幅広い催しに踊りの機会を頂き、年々上達した演舞を披露したいと、一生懸命練習に励んでおります。どうぞ一緒にお楽しみください。

1. 踊るYOSAKOI 愛日本

よさこい踊りで日本を元気にしたいとの思いから作られました。「みちのくYOSAKOI祭り」総踊り曲。リズムカルな踊りをご覧ください。

2. よさこい鳴子まわし

学校の教材用としても踊られている曲です。「ヤサエンヤサーのどっこいしょ」の掛け声で応援してください。

3. よっちょれ

「みちのくYOSAKOI祭り」では、活気あふれる盛り上がる一曲。「そーらん そーらん どっこいしょ どっこいしょ」の掛け声勇ましく、力強く踊ります。

4. 花笠音頭

今年も山形市の花笠パレードに参加してまいりました。「やっしょうまかしよ櫻鷹會」の掛け声と手拍子で盛り上げてください。

白鷹町民踊愛好会

掘り起こした全国各地の民謡を、現地のおどりで楽しく踊ります。

1. 奈良ばやし (奈良県)
2. 黒田節 (福岡県)
3. こんぴら船々 (香川県)

出演者

鹿野 靖子 大滝 いせ 荒川 民子
吉村みよ子 飯澤 恵子 菊地 茂子
小林ちよ子 樋口千代子 相田 哲子
布施 照子 恩田 光 高山 耀子

ザ・ループ (社交ダンス)

私達のサークル「ブラックプール」は活動して2年目になります。前身のシラタカ*ロックからほぼ同じメンバーで結成しています。

今回は、ラテン種目からチャチャチャとサンバを披露したいと思います。どちらも

軽快なリズムで、楽しい動きとなっております。「チャチャチャ」は子どもが遊んでいるようなリズムです。「サンバ」はリオのカーニバルで踊るダンスを社交ダンス用にアレンジした踊りとなっております。

会員全員で踊りますので、皆さんも一緒に楽しんでください。

白鷹若柳会

1. 小曲 長生の舞
立方 若柳 雪成
若柳 有治
2. 笛の舞
蒲生 富子
3. 華の宴
若柳 雪鈴
若柳 成美
4. 玄武
若柳 有治

白鷹太鼓鷹翔会

白鷹太鼓鷹翔会は、地域の方々に支えて頂きおかげさまで通算35年。また、徳内ばやしも14年を迎える事ができました。これまで継続できたのも会員一人一人が創意工夫をし、一致団結して練習に励んでいることです。

町内外の各イベントや村山徳内まつりには、毎年参加と活躍の場をもうけさせていただき嬉しく思っております。

今回も子ども達の和太鼓演奏と太鼓と笛、鉦の軽快なリズムに乗せて華麗に演舞する徳内ばやしを皆様と一緒に楽しみください。

- *子ども太鼓
- *やまごえ
- *鷹翔会徳内ばやし
- *のぼり
- *ほんばやし
- *まつり
- *和太鼓ソロ



*かわごえ

*くだり

◎白鷹太鼓鷹翔会では太鼓の打ち手並びに踊り手を募集しています。

白鷹吟友会

1. 書道吟
「偶感」
幾たびか辛酸を歴て志始めて堅し
丈夫は玉砕するも軀全を愧ず
我家の遺法人知るや否や
児孫の為に美田を買わず
吟 大橋雄岳・橋本善岳・橋本光風
書 伊藤華雪 (紅花書道クラブ)

2. 書道吟
「非常之変に立到り申し候」
親思ふ ころろにまさる 親ごころ
けふの音づれ 何ときくらん
親思ふ ころろにまさる 親ごころ
けふの音づれ 何ときくらん
吟 大橋岳溪・横山知岳・橋本昌岳
佐藤岳紅・橋本美山・新野桜泉
書 奥山玉舟 (紅花書道クラブ)

3. 合吟
「龜山宮中の作」
大海波鳴って月宮を照らす
誰か知らん万里遠征の情
孤眠未だ結ばず家に還るの夢
遙かに聴く中宵喇叭の声
吟 全員

4. 吟並びに剣詩舞
「洛中の作」
独り他郷にあって旧遊を憶う
琴に非ず 瑟に非ずして
自ら 風流なり
団々影は落つ 湖辺の月
天上人間 一様の秋
尺 八 松本岳桑 吟 大橋雄岳 他
剣詩舞 大滝岳溪

エクセレント歌謡♪来夢

1. おにぎり[Nobby (ノビー)]
早坂 幸二
2. 会津追分[森山愛子]
平 美幸
3. 東京こぼれ花 (ハン・ジナ)
梅津 孝子
4. 緑なる町まぼろしの里[水木杏香]
小口 修
5. 白い海峡[大月みやこ]
山口 まち子
6. 細雪 (五木ひろし)
伊藤 久志

白鷹日本舞踊子ども教室

- 長唄 菊づくし
扇子のけいこ ひらいたひらいた
大木 陽由・佐藤 七菜
紺野 友愛・石田 彩花
菅原 理杏・熊坂 円
伊藤 愛来

白鷹花柳会

1. 長唄 手習子
花柳千優良
花柳千優穂
高橋 幸子

ブラックプール

結成4年目のサークルです。全員競技選手が集まって活動しています。技術向上をめざし、指導員の先生によるレッスンに励んでおります。

ご披露するのは、スタンダード種目より、代表的なワルツとタンゴを踊ります。「ワルツ」はイギリスの円舞曲をスローにした3拍子の踊りとなっております。「タンゴ」はアルゼンチンが発祥で社交ダンス用にアレンジされております。

今回は協議会と重なってしまい2組だけの参加となります。

こぼし歌謡クラブ

1. 女のあかり (天童よしみ)
樋口 礼子
2. 北緯五十度 (細川たかし)
佐藤 正信
3. 浮草情話 (森若 里子)
鈴木ヤエコ
4. 男の意地 (池田 輝郎)
大木 好雄

土屋 明日 荒砥小学校5年

(一般公募参加者)

ピアノ 「花売り」
L.Vバートーヴェン



高栄会

1. 児玉 敏 大利根無情
2. 佐藤 潔 次郎長笠
3. 佐々木まどか 越冬つばめ



展示部門

10月26日(金)～27日(土)・午前9時～午後7時
10月28日(日)・午前9時～午後5時

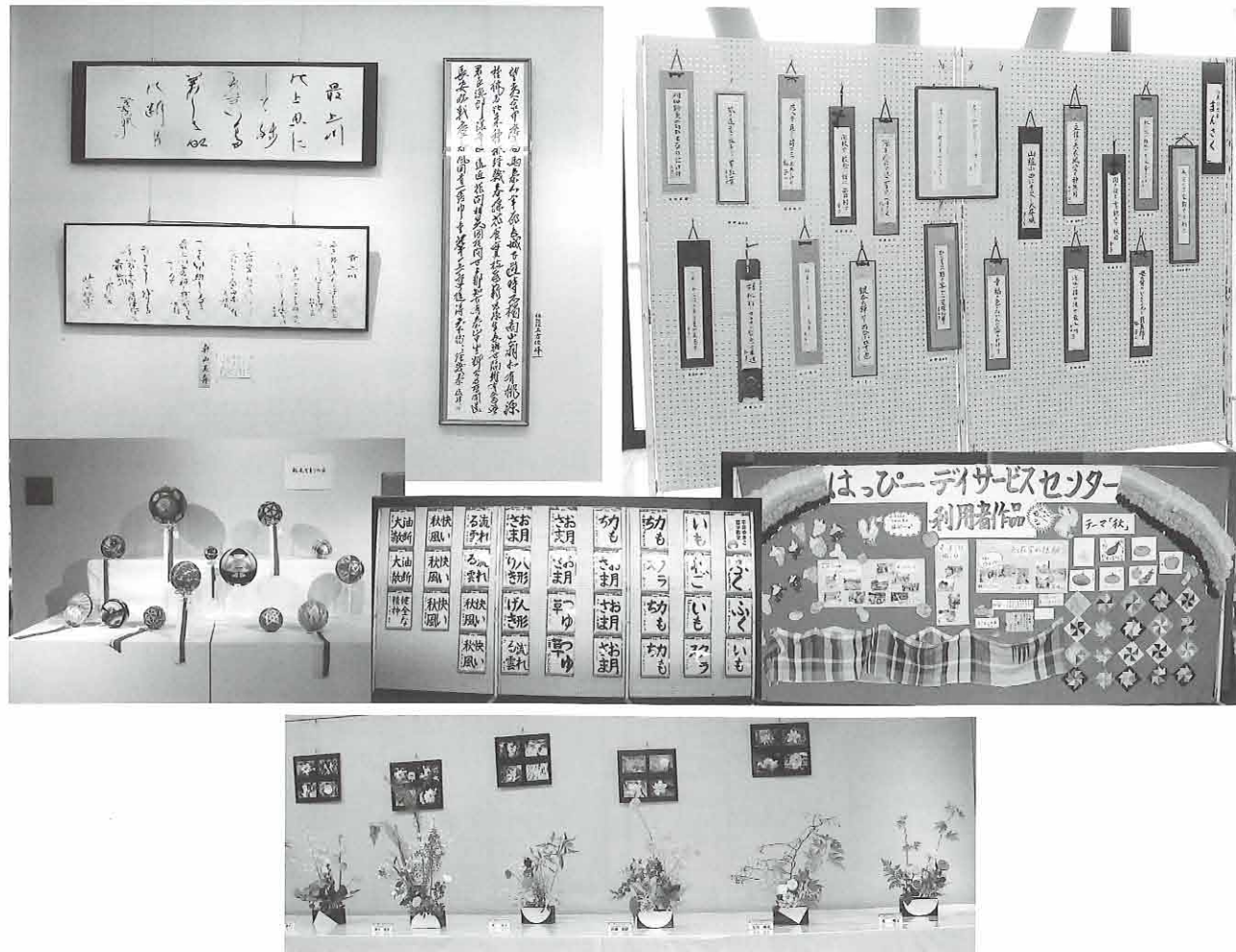
紅花書道クラブ

- 一. 魅力は若い会員の笑顔
素敵な笑顔が紅花書道クラブを担ってくださると楽しみです。
- 二. 好奇心をもち続けましょう
初めての挑戦。表具研修は9月7日。
- 三. 継続は力なり
会員の奥山玉舟さんが7月の山形県民ふれあい書道展にて準大賞を受賞。昭和26年、長井高等学校に入学し書道部にて「書範」誌に出会い、以来67年牛歩の如くただ休まなかったそうです。

窓開けて風を引き寄せ熱帯夜
もろこしの甘さ名を取る臨時店
サバンの獣見上ぐる流星群
空蟬や打たたる杭にしがみつく
鎮魂の曲流るるや天の川
金色堂木立にひそと曼珠紗華
白堊の甕の手触り秋立てり
両手は泥涙と汗を肩で拭く
昼も夜も付き纏ひぬし残暑かな
方言の台詞に沸くや村芝居

湯澤 山口 迎田 新野 東海 竹田 高橋 小林 菅 岩崎
裕子 恵子 幸子 美佐子 林朝子 田 弘子 香代子 きく 武雄

白鷹俳句会「まんさく」



平成30年度白鷹町芸術文化協会加盟団体名簿

No.	部 門	団 体 名	代表者名	代表者住所	電話番号
1	演 劇	高栄会 (高玉芝居)	児玉 敏	高玉3834-11	85-1395
2	民 謡	侃鶯会白鷹支部	椎名登美子	荒砥甲746	85-0048
3	民 踊	白鷹民踊愛好会	鹿野 靖子	十王5220-14	85-5936
4	民 踊	民踊けんこう教室	新野トシ子	荒砥乙2312-4	85-6180
5	謡 曲	観世流 英(はなぶさ)会	渋谷 市衛	十王5335-10	85-0320
6	謡 曲	白鷹金剛会	島林 敏	荒砥甲988	85-3127
7	コーラス	白鷹女声コーラスさくら	齋藤 良子	滝野62	85-5168
8	茶 道	江戸千家荒砥会	高野 節子	荒砥甲1021	85-3545
9	茶 道	表千家茶道愛好会	渡部 淑子	荒砥乙1012	85-2392
10	華 道	池坊たちばな会	伊藤 久志	鮎貝2367	85-0200
11	日本舞踊	白鷹花柳会	花柳千優良	十王	87-2007
12	日本舞踊	白鷹若柳会	若柳雪都美	荒砥甲1067	85-2037
13	写 真	フォトしらたか	菅間 道雄	畔藤5097-1	85-5647
14	絵 画		渡辺 久美	荒砥甲1065	
15	絵 画	Coruri	てるいひろえ	横田尻2844-1	85-0648
16	絵画・工芸・彫塑		橋本 満弘	荒砥乙766	85-2760
17	川 柳	白鷹川柳会			
18	書 道	紅花書道クラブ	山田 節子	荒砥乙503	85-2853
19	書 道	新白鷹書道会	金田 勝實	横田尻6684	85-0624
20	歌 謡	こぶし歌謡クラブ	高橋まつゑ	浅立3841	85-2373
21	詩 吟	白鷹吟友会	新野いく子	荒砥乙892-1	85-2377
22	太 鼓	白鷹太鼓鷹翔会	向田 忠博	広野1752	85-4309
23	文 芸	白鷹俳句会「まんさく」	山口 恵子	荒砥乙976-1	85-2345
24	民 舞	よさこい白鷹櫻鷹會	奥山さち子	下山336-3	
25	文化伝承	文化継承団体獅伝	古名 順二	横田尻5271	85-0820
26	陶 芸	深山焼 登り窯復活プロジェクト	金田 利之	深山2530	85-1807
27	手 工 芸	あみあみコミュ	高橋 陽子	十王5335-8	85-2956
28	盆 栽	趣味の盆栽	樋口 賢次	鮎貝2214-19	85-7867
29	歌 謡	エクセレント歌謡♪来夢	小口 修	箕和田1257-2	85-0770
30	社交ダンス	ザ・ループ	高橋 賢次	横田尻5905-1	85-1079
31	社交ダンス	ブラックプール	高橋 賢次	横田尻5905-1	85-1079
32	歌 謡	またきな空桶会	大道寺栄子	五十川1481-4	88-3958
33	書 道	白鷹樺墨会	須貝 修成	高岡3028	85-2421
特	合 唱	白鷹町少年少女合唱団	竹田 寛治	荒砥乙1441-1	85-0677
特	日本舞踊	白鷹日本舞踊子ども教室	大木 寛	荒砥甲522-3	
特	ミュージカル	白鷹ミュージカルワークショップ	長谷部祐二	高玉1641-9	85-5355

☆私たちと一緒に楽しく活動してみませんか。ご入会をお待ちしております。※代表者は必ずしも団体長とは限りません

●10/27(土)・28(日)開催「芸能部門」で、 シャトルバス(あゆーむ号)を運行します●

10月27日(土)・28日(日) 開催の芸能部門で「荒砥地内～あゆーむ間」のバスを運行します。どうぞご利用ください。

10月27日(土) ▶▶▶ 荒砥地内発 (4ヶ所を経由します)

1便 午後12時00分 午後12時05分 午後12時10分
役場正面発 → セブン・イレブン荒砥店前 → ファミリーマート白鷹店前 →
午後12時15分 午後12時20分
スピカバス停前 → あゆーむ着



あゆーむ発 ▶▶▶ ●午後4時 1便です。

10月28日(日) ▶▶▶ 荒砥地内発 (4ヶ所を経由します)

●午前9時00分から1時間おきに2便です。

1便 午前9時00分 午前9時05分 午前9時10分
役場正面発 → セブン・イレブン荒砥店前 → ファミリーマート白鷹店前 →
午前9時15分 午前9時20分
スピカバス停前 → あゆーむ着



2便 午前10時00分 午前10時05分 午前10時10分
役場正面発 → セブン・イレブン荒砥店前 → ファミリーマート白鷹店前 →
午前10時15分 午前10時20分
スピカバス停前 → あゆーむ着



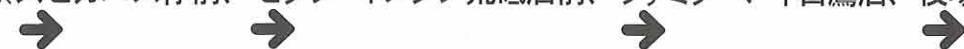
あゆーむ発 ▶▶▶ ●午後2時から2時間おきに2便です。

1便 午後2時

2便 午後4時

※2便は、終演後となりますので変更になる場合があります。ご了承ください。

※スピカバス停前、セブン・イレブン荒砥店前、ファミリーマート白鷹店、役場正面着となります。



無料でご利用いただけます。ぜひご乗車ください!!

白鷹町芸術文化協会加入の御願い

☆白鷹町芸術文化協会加入のお勧め☆

白鷹町芸術文化協会は、豊かな心を育む芸術文化の向上発展をめざして昭和46年に創設され、色々な分野の文化活動が展示・公演・発表などをおして、町内はもとより、各地で活動が行われています。

白鷹町文化交流センター「あゆーむ」の竣工により、文化活動の場が大きく広がり、新たな文化活動も期待される環境にあります。これを機会に白鷹町芸術文化協会への加入もいただきまして、会員の交流を通して皆様の文化活動が更なる発展充実につながるものと期待しております。

〈記入要領〉

- ① 加入される会の名称、又は団体名などをお願いします。(小中高・専門学校生での加入も歓迎です)
- ② 会の代表者、又は連絡者、若しくは会長名などをお願いします。
- ③ 加入部門は、以下の部門などを参考(新部門でも良)にお願いします。
「書道、社交ダンス、日舞、歴史研究、俳句、アマバンド、写真、パッチワーク、短歌、舞台研究、コーラス、川柳、絵画、茶道、洋舞、フラワーアレンジメント、股旅舞踊、華道、演劇、版画、工芸、邦楽、ちぎり絵、和紙人形、紙芝居、フラダンス、詩吟、太鼓、切り絵、陶芸、映画研究、盆栽、歌謡曲、民舞、民謡、手芸、謡曲、田植え踊り、大正琴、無線クラブ、菊花研究、剣舞、語り部、獅子踊り、一人芝居、ビデオ研究、日本琴、落語研究会、現代アート、パソコン芸術、音楽愛好、文化財研究、ファッション研究、文学研究、組ひも、吊り雛、絵本読聞かせ会、野草研究、・・・他」
- ④ 会の連絡先をお願いします。(小中高・専門校生などの会・団体は保護者宅など)
- ⑤ 連絡先の電話番号をお願いします。
- ⑥ 会員数をお願いします。
- ⑦ 特別な事項(会・団体の構成が、小中高・専門学校などの生徒の場合はその旨を)を記入願います。

〈参考事項〉

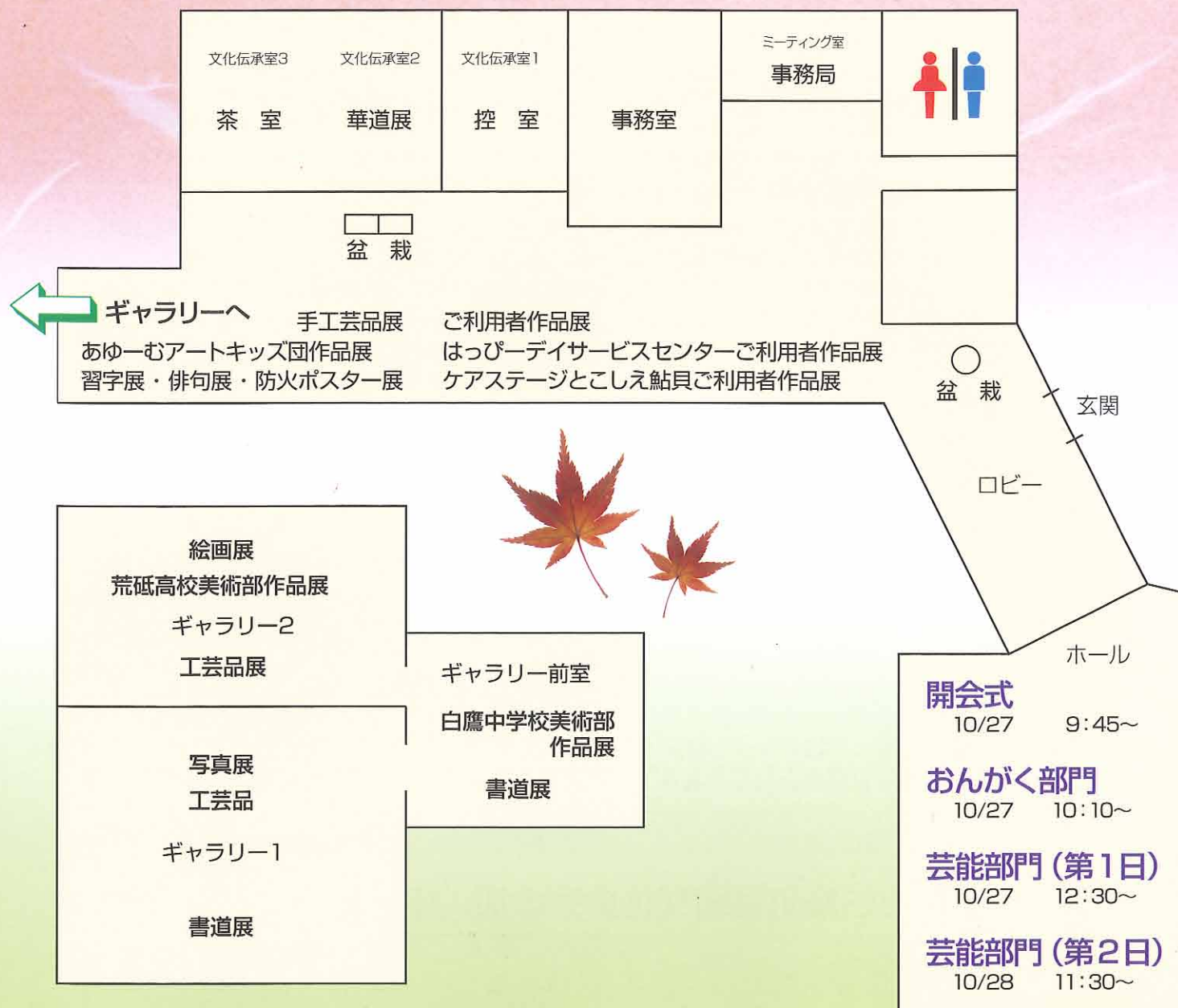
- ① 芸術文化協会の年会費は、会員1人当たり600円(小中高専門学校生の会・団体は無料)となっております。
- ② 芸術文化協会では、会員全体の発表の場として、年1回の総合芸術祭を開催しております。
- ③ 芸術文化協会では、各団体の活動状況などの内容を会報として発行し、町内に配布しております。
- ④ 芸術文化活動に顕著な功績のあった個人・団体には表彰することとしております。
- ⑤ 各会・団体などの独自発表会などの場合で、希望する場合には白鷹町芸術文化協会の後援も行います。

----- き り と り -----

白鷹町芸術文化協会の加入申込書

①会(個人)又は団体名	
②代表者又は連絡者名	
③加入部門	
④連絡先	
⑤電話番号	
⑥会員数	
⑦その他	

●申込み方法:お近くの芸文協会員(団体など)へ、又は町教育委員会へ郵送
(〒992-0892 白鷹町荒砥甲833)若しくは、FAX85-2183でお願いいたします。



芸術祭展示作品募集

みなさんの作品をお待ちしております。

- 展示期間 10月26日(金)~10月28日(日)
- 募集作品 書道、絵画、写真、工芸品、ちぎり絵、押し花絵など
- 出品点数 一人2点まで
- 出品料 1点500円
- 応募締切 10月19日(金)
- 応募先 教育委員会・生涯学習・文化振興係